

# 見発見 輝き 魅力 鬼

## 第7回

### 郷土が生んだ世界の偉人を紹介

#### ～間宮林蔵記念館～

まみやりんぞう

間宮林蔵記念館は、伊奈地区上平柳にあります。

この記念館は、郷土の誇る偉人 間宮林蔵の功績を顕彰するとともに、測量家としての生涯や、林蔵が残した多くの事業を紹介する目的で、平成5年6月3日（測量の日）に開館しました。

館内の展示は、林蔵に関するものや林蔵の生きた時代背景などで構成され、時代に沿った紹介をしています。全国各地から収集した数少ない貴重な資料のほか、現子孫宅に伝わる遺品、林蔵にまつわる史跡などをおりませながら、テーマごとに展示しています。

また、映像による紹介も行っており、記念館に隣接して林蔵の生家も保存されています。

#### ☆間宮林蔵☆

江戸時代に活躍した探検家であり、測量家。1780年に常陸国筑波郡上平柳村（現在のつくばみらい市上平柳）に生まれました。小貝川の堰止め工事で見出され江戸に上った林蔵は、蝦夷地（現在の北海道）に渡って測量を行い、伊能忠敬の「大日本沿海輿地全図」の北海道部分を完成させるなど、輝かしい成果をあげました。また、幕府の命により2回の樺太探検を行い、間宮海峡を発見するなど、その名は世界に知れ渡っています。



◀ 林蔵の生家（生まれ育った家）。昭和46年に現在の場所に移築、復元されました。間宮林蔵の銅像も出迎えてくれます。

#### ▼記念館内部の様子



#### —間宮林蔵記念館のご案内—

- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合その翌日）、12月28日～1月4日
- 入館料 無料
- ◆問い合わせ ☎ 58-7701 (FAX兼用)

